

Ⅱ 営繕業務の概要

II 営繕業務の概要

1 はじめに

建設部建築局では、庁舎等、病院、学校施設、社会教育施設等、道営住宅などの道有施設の整備に際し、これらの施設を所管している各部局から依頼を受けて、調査、設計、工事及び検査並びにこれらに伴う契約に関する業務を行っています。

これらの施設整備にあたっては、工事発注業務では公共工事の品質確保を図るため総合評価方式を実施し、また、設計業務ではプロポーザル方式を積極的に活用し、質の高い建築物の整備を進めるとともに、営繕行政推進連絡会議や建築技術研修を実施し、道内の国の機関や市町村との連携強化を図るほか、市町村向け営繕相談など市町村支援にも取り組んでいます。

この「営繕年報2014」は、営繕業務における建築局の取り組みや、建築局が発注し平成21年度から平成25年度までの間に完成した主な道有施設の整備概要を掲載したものです。

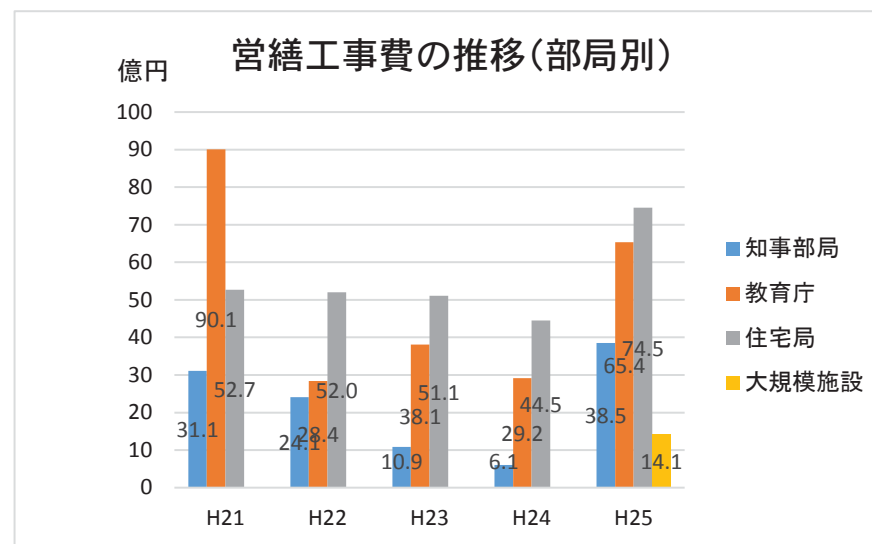
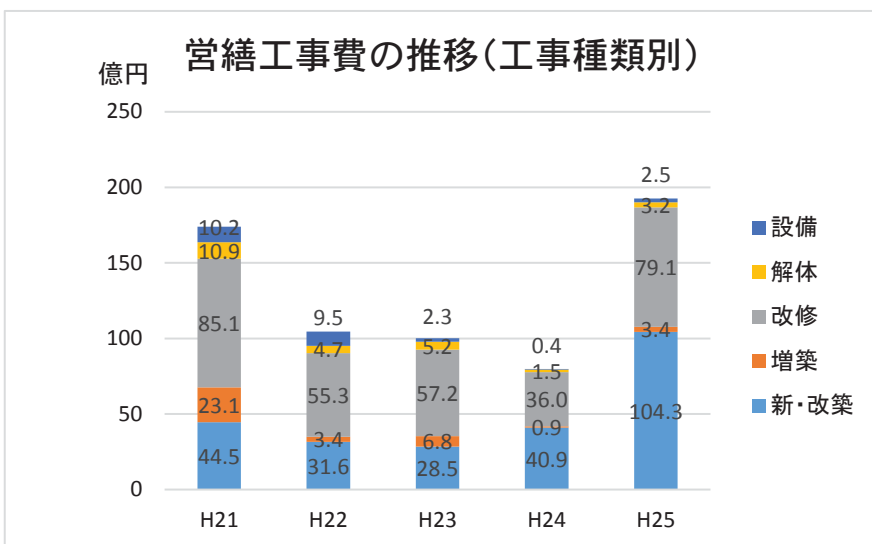
2 事業量と組織体制

(1) 工事費の推移

建築局発注の営繕工事費は、平成24年度まで減少傾向でしたが、平成25年度は公共工事の拡大や大型工事の着手などにより、急増しています。

工事種類別では、改修に係る工事費が新築等に係る工事費を上まわる状況が続いてきましたが、平成24年度にはわずかではあります、新築等に係る工事費が改修に係る工事費を上まわり、平成25年度も同じ状況となっています。

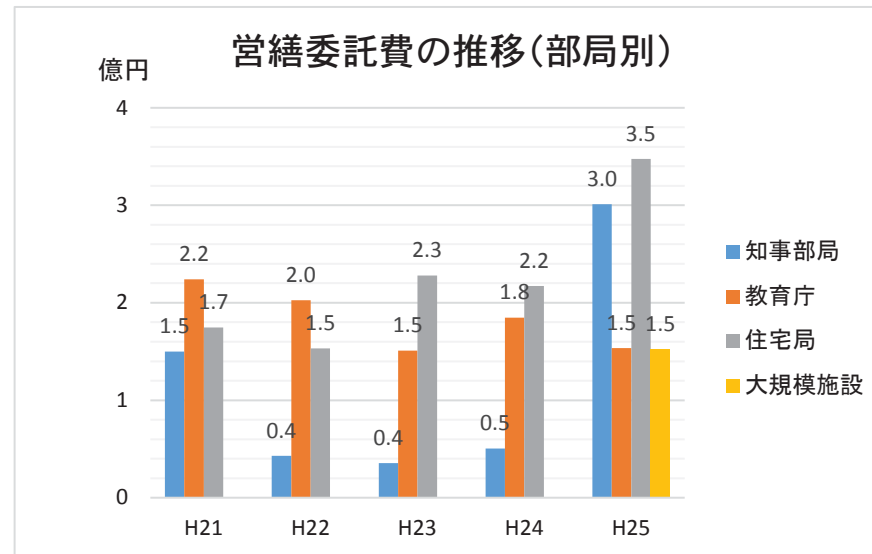
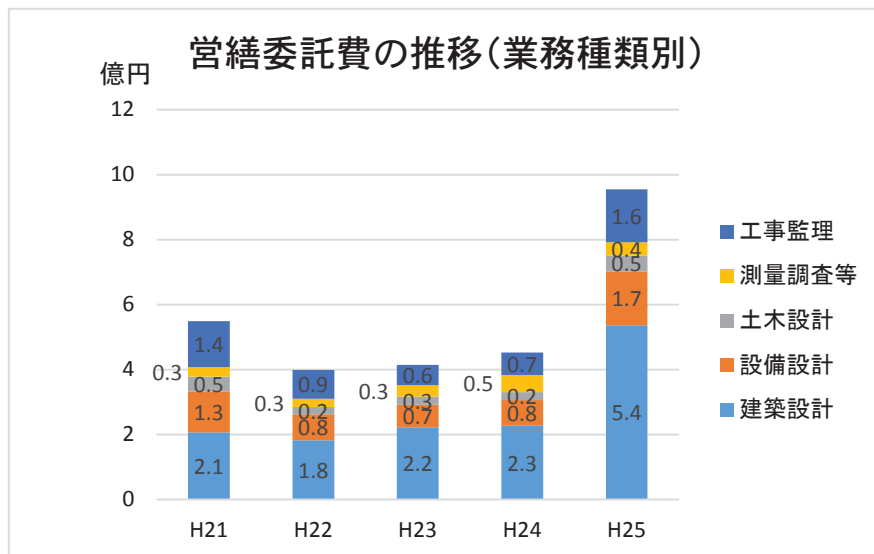
部局別では、知事部局の工事費は減少傾向でしたが、平成25年度はオフサイトセンター新築工事などの着手により急増しています。教育庁の工事費は、平成21年度の小樽高等支援学校校舎棟などの建設に着手した後は大きく減少していましたが、平成25年度は視覚障がい者センター校の着手により大きく増加しています。住宅局の工事費（道営住宅の新築等）は、概ね年間50億円で一定していましたが、平成25年度は約1.5倍に増加しています。大規模施設の整備については、平成25年度より札幌医科大学の建設に着手しております。



(2) 委託費の推移

建築局発注の営繕委託費は、ほぼ横ばいの状況でしたが、平成25年度は公共工事の拡大や大型物件の着手などにより、急増しています。業務種類別では、割合等に大きな変化はなく、概ね過半が建築設計の業務量となっています。

部局別では、知事部局の委託費は減少傾向でしたが、向陽ヶ丘病院や北見病院など大型物件の設計業務が発注され、急増しています。教育庁の委託費は、概ね年間2億円と一定しております。住宅局の委託費は、工事費と同じく平成25年度は約1.5倍に増加しています。急増しています。大規模施設の整備については、平成25年度より札幌医科大学などの設計、工事監理業務が発注されています。



※測量調査等には、工損調査、地盤調査などを含みます。

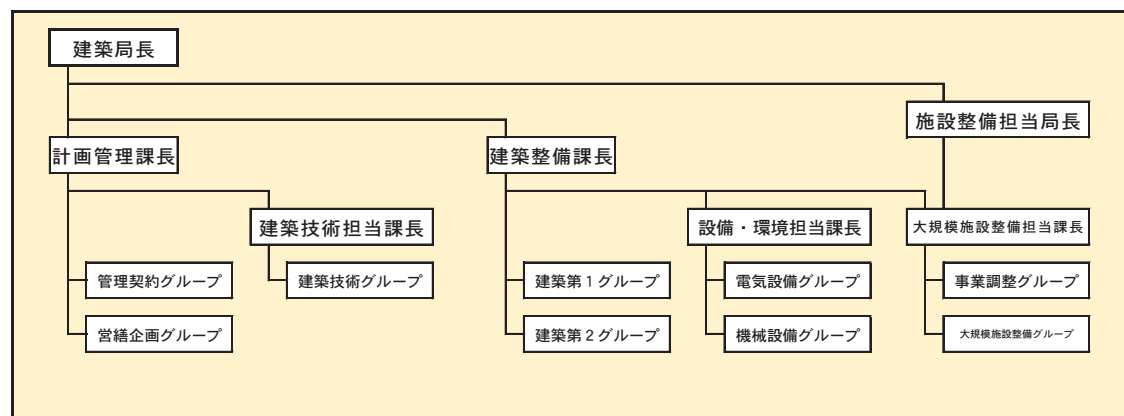
(3) 営繕業務の執行体制

平成18年4月より、建築整備室から建築局に名称が変わり建築局長以下、計画管理課、建築整備課、参事の2課、2参事体制で業務を執行してきました。

平成22年6月からは、参事を廃止し、各担当課長を配置しています。

平成25年4月からは、施設整備担当局長のもと大規模整備担当課長を置き、大規模施設整備グループを設置しています。

● 建設部建築局執行体制 (H25.4)



3 建築局執行方針

建築局では、公共建築物の整備にあたっての中長期的な目標を「建築局執行方針」として定め、会議等を通じて職員が認識を共有しながら、質の高い公共建築物づくりに努めています。

【基本理念】 『時の経過とともに価値を増す公共建築物の整備』

【取組目標】

■目標1

多様なニーズに対応した公共建築物の整備

本格的な人口減少・少子高齢社会の到来や、高度情報化の進展、地球規模の環境問題など、社会環境は大きく変化している。また、地震や津波など、災害発生時における公共建築物の安全性の確保や避難における役割、機能の確保などに対する道民の関心は高まっている。

このため、適正な品質を確保した上で、多様化する道民のニーズや社会の要請に応え、安全・安心でいつまでも使い勝手のよい公共建築物（付帯する外構施設を含む）の整備に取り組む。

■目標2

地域に根ざした公共建築物の整備

公共建築物の整備には、物理的に要求される機能や性能を満足させるだけでなく、地域固有の気候や風土、環境に調和し、魅力ある景観づくりに寄与し、道民のコミュニケーションの場として親しまれ、地域の文化を育むという付加価値が求められている。

このため、まちづくりや景観づくりの各種施策との連携を図り、地域のシンボルとして広く、かつ、永く親しまれる公共建築物の整備を進める。

■目標3

長寿命化に配慮した公共建築物の整備

依然として厳しい道財政状況の見通しを踏まえ、道有施設については、長寿命化による長期的な整備費の縮減が求められている。

このため、建築時のイニシャルコストだけでなく、計画・設計から、高耐久で、かつフレキシビリティ、メンテナサビリティに配慮した設計を行うなど、建設、維持・管理、解体に至るまでの総コストであるライフサイクルコスト（LCC）の縮減を考慮した設計に取り組む。

■目標4

環境に配慮した公共建築物の整備

地球温暖化などの地球規模のものから、産業廃棄物などの身近なものまで、現在多くの環境問題が発生しており、施設整備に関しても省エネルギー化や、環境物品等の調達、リサイクルの推進など様々な環境対策が求められている。

このため、施設の計画・設計段階において環境対策・コスト・品質のバランスを考慮したうえで、建築物の断熱性能強化や省エネルギー・再生可能エネルギー設備の積極的な導入など、温室効果ガス削減を図る。

■目標5

公共工事における道民の信頼の確保と建設業の健全な発展

公共投資が縮小し、受注する機会が減少する中で、低価格競争の激化が懸念されており、過度な低価格競争は、工事の品質低下を招くだけでなく、建設業全体の技術レベル低下を招く恐れがある。

このため、入札及び契約の手続きにおいて、より一層公正で競争性の高い制度により、価格と品質で総合的に優れた調達を実現し、公共工事における道民の信頼の確保と建設業の健全な発展を図る。

■目標6

営繕技術力の向上と活用

営繕業務は、建築、電気設備、機械設備、土木などの各専門技術者の協働によって行われ、その技術水準は日進月歩に進歩する要請を見極めながら、常に取り入れて、向上していく必要がある。

このため、基本理念「時の経過とともに価値を増す公共建築物の整備」の実現に向けて、更なる営繕業務の技術力向上に努め、その成果を庁内関係部局や市町村が活用することにより、全道の公共営繕水準の向上に寄与する。

■目標 1

多様なニーズに対応した公共建築物の整備

(1-1) 依頼部局（施設管理者）との調整

学校、道営住宅、庁舎等の施設を整備するにあたり、各種用途を的確にとらえ、情報収集や情報提供を行うとともに、施設管理者等の意見を反映し、各依頼部局との十分な調整を行います。

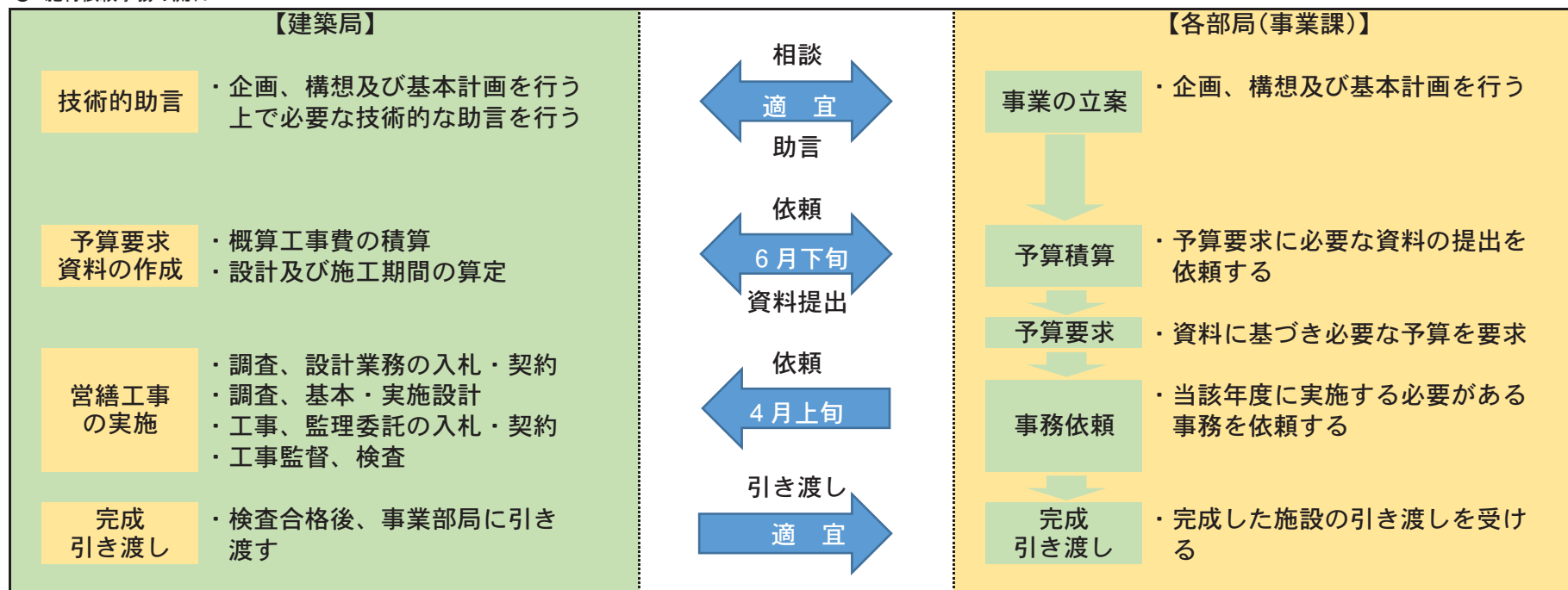
■ 施行依頼事務の効率的な執行

施行依頼のあった業務については、設計から契約、工事完了検査にいたるまで計画管理課、建築整備課双方の事務処理を効率的に行う円滑な実施に努めています。

また、施行規模の大小に関わらず、契約、設計、施工に関係するグループが連携し、積極的に施行依頼に対応するよう努めるとともに、施行依頼部局と十分な協議・調整を行い、整備実施における課題と対応について整理事項をとりまとめ、各関係者との合意形成を図り、設計・施工条件のほか、役割分担と責任体制を明確化しています。

施設管理者が発注する工事についても、施行依頼事務の技術的な指導により、施設管理者の設計、工事監督及び検査業務を支援します。

● 施行依頼事務の流れ



■目標 2

地域に根ざした公共建築物の整備

(2-1) 魅力あるデザインの導入

プロポーザル方式による意欲ある設計者の選定や「景観デザイン等に係る委員会」の開催等により、地域に根ざした魅力あるデザインの導入を設計段階から進めています。

■ 意欲ある設計者の選定（プロポーザル）

高度な創造性、技術力又は経験等を必要とする新築、改築工事又は増築、改修工事に係る設計については、プロポーザル方式による設計者の選定を行うこととしており、道有施設における魅力あるデザインの導入にあたり、高い創造性と意欲を有する設計者を選定します。

なお、プロポーザル方式による設計者の選定にあたっては、施行成績評定の反映や環境に配慮したテーマの設定、新規参入型プロポーザルの実施など、社会の要請や営繕業務における課題に対応した制度見直しなどを適宜行いながら、実施しています。

● 平成21年度から平成25年度の実施状況

年度	施設名	タイプ	提出者	特定者
H21	北広島市道営住宅新築工事基本設計（高台町団地）	簡易型	5	(株)北海道日建設計
	旭川市道営住宅改善工事基本設計（神楽岡ニュータウン団地Ⅱ）	簡易型	5	(株)ハク計画設計
	網走市道営住宅新築工事基本設計（仮称 網走中央団地）	簡易型	5	(株)都市設計研究所
H22	北見市道営住宅新築工事基本設計（高栄団地）	簡易型	5	(株)北海道日建設計
	釧路市道営住宅新築工事基本設計（仮称 釧路中央団地）	簡易型	5	(株)安藤敏郎建築設計事務所
	留萌市道営住宅新築工事基本設計（仮称 留萌中央団地）	簡易型	5	(株)ハウ計画設計
H23	夕張市道営住宅新築工事基本・実施設計（仮称 南清水沢団地）	公募型	5	アエイ・北日本設計等共同体
	岩内町道営住宅新築工事基本・実施設計（仮称 岩内中央団地）	公募型	5	アキ・ヒューマンデザイン等共同体
	視覚障がい教育センター校新築工事基本設計	公募型	5	アリアック・環境設備計画設計等共同体
	函館市道営住宅改善工事基本設計（東川町団地）	簡易型	5	北海道建築設計監理(株)
	江差町道営住宅新築工事基本設計（仮称)江差中央団地）	簡易型	5	(株)アリアック
H24	幕別町道営住宅新築工事基本・実施設計（仮称)幕別青葉団地）	簡易型	5	(株)ハク計画設計
	(仮称)緊急事態応急対策拠点施設新築工事基本・実施設計	公募型	6	道日建・塚田設計等共同体
	小樽市道営住宅新築工事基本・実施設計（新光団地）	簡易型	4	北海道建築設計監理(株)
	夕張市道営住宅新築工事基本・実施設計（仮称)南清水沢団地）	簡易型	5	日本都市設計(株)
	釧路市道営住宅新築工事基本・実施設計（仮称)釧路中央団地）	簡易型	4	(株)アリアック
	北海道向陽ヶ丘病院改築工事基本・実施設計	公募型	4	アリアック・環境設備計画設計等共同体
H25	札幌医科大学附属病院増築工事基本設計	公募型	3	(株)北海道日建設計
	札幌医科大学附属病院増築設備工事基本設計	公募型	4	(株)ヒューマン
	夕張市道営住宅集会所新築工事実施設計（仮称)南清水沢団地）	新規参入公募型	5	(株)トリュック建築設計事務所
	岩見沢市道営住宅新築工事基本設計（日の出団地）	標準型	5	(株)アリアック
	室蘭市道営住宅新築工事基本設計（仮称)室蘭中央団地）	標準型	5	(株)安藤敏郎建築設計事務所
	北見市道営住宅新築工事基本設計（仮称)北見中央団地）	標準型	5	(株)ハク計画設計
	札幌医科大学教育研究施設Ⅲ改築工事基本設計	標準型	4	久米・岩見田設計等共同体
	北海道立北見病院改築工事基本・実施設計	公募型	4	石本・日本都市設計等共同体
	北海道立北見病院改築設備工事基本・実施設計	公募型	6	総合設備・北日本技術設計等共同体

● 江差町道営住宅（円山通り団地）



● 幕別町道営住宅（あおば団地）








(2-2) 高校生建築デザインコンクールの実施

建築局では、建築設計3団体（公益社団法人日本建築家協会北海道支部、一般社団法人北海道建築士事務所協会、一般社団法人北海道建築士会）と共催で、次世代を担う建築技術者となる道内の建築系学科を有する高等学校の生徒から、夢のあるユニークなデザインを募集し、その提案を施設整備に取り入れていく「高校生建築デザインコンクール」を実施しています。

今後も、高校生らしい若さあふれるデザインの導入として本コンクールを活用するとともに、工業高校生の建築設計や営繕行政に関する関心を高めるため、継続して実施していきます。

● 平成21年度から平成25年度の実施状況

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
課題 「オホーツク流水公園 海のサロン展望室」	課題 「農業高等学校の 畜産実習室」	課題 「公営住宅の集会所」	課題 「公園内に建つ小体育館」	課題 「公園内の休憩所」
構造・規模 RC造平屋建て 126㎡程度	構造・規模 鉄骨造平屋建て 320㎡程度	構造・規模 木造平屋建て 80㎡（上限）	構造・規模 構造は自由1又は2階建て 1,800㎡（上限）	構造・規模 木造平屋建て 100㎡（上限）
応募状況 応募作品 66 作品 応募者 104 名	応募状況 応募作品 63 作品 応募者 106 名	応募状況 応募作品 53 作品 応募者 90 名	応募状況 応募作品 56 作品 応募者 89 名	応募状況 応募作品 62 作品 応募者 100 名
最優秀作品賞受賞者 札幌工業高等学校 池本進 3年	最優秀作品賞受賞者 札幌工業高等学校 鳥海雄太郎 3年	最優秀作品賞受賞者 札幌工業高等学校 植木亮輔 1年 本間悠太 1年 榮田民人 1年	最優秀作品賞受賞者 苫小牧工業高等学校 新谷郁人 3年 東純也 3年 小林拓夢 3年	最優秀作品賞受賞者 苫小牧工業高等学校 星野滉太 2年 森下夢巳 2年
最優秀作品賞受賞作品 	最優秀作品賞受賞作品 	最優秀作品賞受賞作品 	最優秀作品賞受賞作品 	最優秀作品賞受賞作品 

道立オホーツク流水公園海のサロン



北海道岩見沢農業高等学校畜産実習棟



夕張市道営住宅集会所（南清水沢歩団地）



● 審査風景



● 審査風景



- 高校生建築デザインコンクールで最優秀作品賞に選ばれた作品の設計趣旨は、実際に施設整備を行う時に、可能な範囲で設計に反映させています。

平成23年度に実施した「公営住宅の集会所」の最優秀作品賞と実際に整備した施設を紹介します。

- 設計コンセプト

- 作品タイトル

【黒いダイヤ】の集会所

- 設計趣旨

この建物の平面形である22角形は黒いダイヤ（石炭）を表した市章をモチーフにして計画しました。

集会室は簡易的に2分割出来るように、出入口を18カ所設けました。出入口は全て引き戸を採用し、ユニバーサルデザインに配慮し、便所にはベビーチェアをはじめ、オストメイトも設置しました。

暖房はFF暖房機を床下に設置し地中熱も利用したパッシブ換気又は冬期間の雪を地中に貯蔵した雪氷冷熱を利用した冷房設備も利用できるように計画しました。

屋根から落ちる雪を地中に落とすため、開口部を広くとることが出来、開放的な集会所になりました。

- 建物概要

建築面積 100.00㎡ 延べ面積 80.00㎡

- 実際に整備した集会所の概要

構造 木造平屋建て

工期 平成24年3月～平成24年10月

建築面積 106.68㎡ 延べ面積 95.32㎡

- 最優秀作品賞の受賞作品から採用した事項

コンクールの受賞作品の特徴である多角形の平面形状、また、屋根形状の一部も取り入れています。

- 最優秀作品



- 外観写真



- 外観写真



■ 目標 3

長寿命化に配慮した公共建築物の整備

(3-1) ファシリティマネジメント（FM）の取組の支援

道が進めるFMの取組みについて、その効果を高めるためにFM所管部局（総務部総務課）と連携し、建築局を中心とした庁内の技術職員による的確な施設の保全及びその支援に取り組んでいます。

■ FMの取組－保全実地調査の実施

「北海道ファシリティマネジメント導入基本方針」（平成18年3月策定）では、施設管理者が維持保全業務を行うとともに、計画的な修繕等を行うための長期保全計画を作成することとされている。

建築局では、施設管理者による維持保全業務及び長期保全計画の作成を支援するため、総務部と連携して保全実地調査に取り組むこととし、この調査を通じて、施設の維持保全に関する指導・助言を行っています。

● 実施施設一覧

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
<ul style="list-style-type: none"> 北海道原子力環境センター 北海道立旭川高等看護学院 北海道立紋別高等看護学院 北海道立大沼学園 北海道難病センター 北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター 北海道計量検定所 北海道札幌土木現業所 北海道小樽合同庁舎 北海道釧路土木現業所 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌建設管理部岩見沢出張所 札幌建設管理部深川出張所 室蘭建設管理部洞爺出張所 北海道日高保健福祉事務所 北海道檜山保健福祉事務所 網走建設管理部北見出張所 釧路建設管理部中標津出張所 北海道根室保健福祉事務所 北海道立精神保健福祉センター 北海道立工業技術センター 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道立向陽学院 北海道立十勝圏地域食品加工技術センター 道立オホーツク圏地域食品加工技術センター 札幌建設管理部当別出張所 北海道室蘭児童相談所 北海道旭川児童相談所 北海道留萌合同庁舎 北海道北見児童相談所 北海道遠軽合同庁舎 北海道十勝家畜保健衛生所 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道岩見沢保健所由仁支所 札幌建設管理部滝川出張所 石狩家畜保健衛生所 北海道渡島保健所木古内支所 北海道富良野保健所 北海道稚内建設管理部事業課 北海道網走家畜保健衛生所 北海道中標津保健所 根室家畜保健衛生所BSE検査室 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道立江差高等看護学院 北海道立漁業研修所 北海道子どもの国 北海道立宗谷ふれあい公園 北海道立オホーツク公園 北海道石狩保健所 後志農業改良普及センター 帯広建設管理部浦幌出張所 北海道立北見体育センター
10施設	10施設	10施設	9施設	9施設

■ FMの取組－ファシリティコスト調査の実施

「北海道ファシリティマネジメント導入基本方針」（平成18年3月策定）では、空調、換気、暖房、照明等のファシリティコスト（光熱水費）の縮減に向けた取組を位置づけています。

建築局では、総務部と連携してファシリティコスト調査を実施することとし、電気設備、機械設備に係る技術職員が専門的な視点からの調査を実施、運用改善に向けた助言・提案を行っています。

● 実施施設一覧

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
<ul style="list-style-type: none"> 北海道消防学校 北海道岩見沢東高等学校 北海道立帯広美術館 北海道立羽幌病院 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道立工業技術センター 釧路建設管理部中標津出張所 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センター 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道上川合同庁舎 北海道立子ども総合医療・療育センター（コードモックル） 札幌建設管理部滝川出張所 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道宗谷合同庁舎 北海道江別保健所 北海道苫小牧保健所 札幌建設管理部千歳出張所
4施設	2施設	2施設	3施設	4施設

■目標4

環境に配慮した公共建築物の整備

(4-1) 省エネルギー、エネルギーの有効活用に向けた取組

「公共建築物E C O整備推進方針」（平成24年3月策定）に基づく施設の整備を進めるとともに、ファシリティコスト（F C）の縮減、インハウスエコ（省エネルギー運用改善）に取り組んでいます。

よりよい公共建築物を建設するためには、竣工後一定期間を経た施設について、その機能や役割に照らして適切な施設整備ができたか、過剰な施設となっていないかなど、様々な観点から総合的に評価・検証するとともに、設計・施工に関しての問題点・課題を明らかにし、その結果を以降の公共建築物に反映させていく必要があります。また、ファシリティコスト（F C）の縮減や快適な執務環境を保持するためには、暖冷房、換気などの施設維持管理システムが、効果的、効率的に運用されているのか、設計計画と施設管理面の違いがないかなどの確認が重要であります。

(4-2) 資材調達における関係施策との連携

北海道グリーン購入基本方針に基づく環境物品等調達方針など、資材調達における関連施策と連携に取り組んでいます。

環境調達物件（グリーン購入）については、特記仕様書の改訂及び営繕工事標準単価の策定を行い、調達に努めています。

北海道グリーン購入基本方針に基づく環境物品等調達方針による特定調達品目は、公共工事における資材、建設機械等は67品目となっており、今後も引き続き、グリーン購入の推進に努めています。

(4-3) 3 Rの推進

施設整備における環境負荷をできる限り少なくするため、廃棄物等の発生抑制（Reduce（リデュース））、循環資源の再利用（Reuse（リユース））及び再生利用（Recycle（リサイクル））を推進し、循環型社会の形成に努めます。

効率的かつ効果的なリサイクルを推進するために、解体資材に応じたリサイクル施設の把握やリサイクル市場調査に取り組みます。

また、アスベスト、ダイオキシン、PCBなどの有害物質を含む廃棄物等については、関係法令等に基づき適正に処理するとともに、現場作業の安全性の確保に努めます。

施設の整備にあたっては、建物の建設から運用、解体までに排出される二酸化炭素の量（LCCO₂）の削減に配慮した建築物の整備に取り組めます。

3 R活動とは、下の3つのRに取り組むことでごみを限りなく少なくし、そのことでごみの焼却や埋め立て処分による環境への悪い影響を極力減らすことと、限りある地球の

Reduce
（リデュース）

使用済みになったものが、なるべくごみとして廃棄されることが少なくするように、ものを製造・加工・販売

Reuse
（リユース）

使用済みになっても、その中でもう一度使えるものはごみとして廃棄しないで再利用すること。

Recycle
（リサイクル）

再利用ができずにまたは再使用された後に廃棄されたものでも、再生資源として再生利用すること。

■目標5

公共工事における道民の信頼の確保と建設業の健全な発展

(5-1) 透明性・公平性の高い入札制度の導入

「入札契約制度の適正化に係る取組方針（平成19年8月策定）」に基づき、工事情報の適切な公表、談合その他不正行為の排除及び適切な施工の確保に取り組んでいます。

(5-2) 建設業の健全な発展

「北海道建設産業支援プラン」に基づき、工事等優秀者の表彰や営繕工事関係団体との意見交換会の実施など受注者が抱える課題の解決や経営の効率化に寄与しています。

■ 工事等優秀者の表彰

施工技術の一層の向上や品質確保を図るため、工事等優秀者の表彰について、継続して実施しています。なお、平成22年度には、発注量を考慮し、優秀者の表彰社数の見直しを行っています。

● 表彰実績 (者)

	H21	H22	H23	H24	H25
建築工事	2	5	5	3	5
電気工事	2	2	3	3	3
管工事	1	4	3	3	3
建築設計	1	2	2	2	2
設備設計		1	1	1	1



● 受賞者一覧

年度	工事部門						委託部門			
	建築工事		電気工事		管工事		建築設計		設備設計	
H21	(株)丸竹竹田組	札幌市	双豊電気(株)	札幌市	笹原商産(株)	幕別町			(株)北日本技術コンサル	札幌市
	赤石建設(株)	浜中町	(株)笹野電気	標茶町						
H22	萩原建設工業(株)	帯広市	(株)道北電気	網走市	(株)森設備	札幌市	(株)ハウ計画設計	札幌市	(株)ビーゴーイング	札幌市
	(株)高木組	函館市	エスケー電気(株)	北見市	(株)北辰工業	北見市	(株)北海道日建設	札幌市		
	松谷建設(株)	北見市			央幸設備(株)	札幌市				
	佐竹建設(株)	岩内町			(株)栗林商会	室蘭市				
	西坂建設(株)	池田町								
H23	伊藤組土建(株)	札幌市	弘和電気(株)	札幌市	池田暖房工業(株)	札幌市	(株)ハウ計画設計	札幌市	(株)環境設備計画	札幌市
	岩倉建設(株)	札幌市	第一電設(株)	岩内町	(株)工成舎	札幌市	(株)札幌日総建	札幌市		
	豊和建設(株)	札幌市	(株)電建	北見市	藤井設備(株)	札幌市				
	(株)丸竹竹田組	札幌市								
H24	丸彦渡辺建設(株)	札幌市								
	(株)中山組	札幌市	関光電設(株)	札幌市	(株)青函設備工業	函館市	(株)アトリエブク	札幌市	そうごうシステムデザイン(株)	北見市
	(株)鈴木東建	札幌市	小倉電気工事(株)	札幌市	(株)ニシカワ産業	函館市	(株)西村建築設計事務所	札幌市		
H25	盛興建設(株)	苫小牧市	(株)丸電三浦電機	札幌市	大明工業(株)	函館市				
	岩倉建設(株)	札幌市	エムイーシー丸和(株)	札幌市	(株)共立	釧路市	(株)武田建築設計事務所	釧路市	函館設備設計家協同組合	函館市
H25	佐竹建設(株)	岩内町	坪田電気(株)	深川市	共和暖房工業(株)	札幌市	(有)福井設計	帯広市		
	藤原工業(株)	幕別町	丸光谷口電設(株)	札幌市	(株)工成舎	札幌市				
	豊和建設(株)	札幌市								
	横関建設工業(株)	倶知安町								

(5-3) 工事の品質確保

「公共工事の品質確保に関する北海道の取組方針」（平成19年8月策定）に基づき、総合評価方式の活用、調査・設計業務の品質確保の推進などに取り組むとともに、「北海道建設部建築局における発注工事の品質確保に関する取組方針」（平成21年10月公表）に基づき、安全パトロールの実施、重点監督・現場監督の強化の実施などに取り組む、工事等の品質確保を図っています。

■ 総合評価方式の推進

道では、公共工事の品質確保を図るため、価格に加えて価格以外の技術的な要素（性能、機能、技術等に関する提案）も総合的に評価して落札者を決定する「総合評価方式」を試行しており、建築局においても平成19年度から試行しているところであります。

■ 安全パトロールの実施

安全パトロールについては、建築局が発注する営繕工事において、工事現場を直接視察し、「安全管理の徹底」、「労働環境の改善」及び「建設業法の遵守」について指導、啓発を行うことにより、工事の安全確保及び労働環境の改善を図ることを目的として実施しています。今後も、適正な施工体制の確保による工事の品質確保を図るため、全国労働衛生週間に併せて、安全パトロールを実施します。

(5-4) 工事及び委託業務施行成績評定の実施

工事及び委託業務施行成績評定については、工事請負業者及び業務受託者の適正な選定及び指導育成に資することを目的として実施しています。

施行成績評定は、工事においては総合評価方式における標準評価項目として利用し、委託業務においてはプロポーザル方式による設計者の選定時に設計者の実績を客観的に評価するために利用しており、その重要性が高まっていることから、厳正かつ的確な評定が行われるよう、評定の研修や検証等の取組を進めています。

● 総合評価方式の審査タイプ別審査実績一覧

(件)

形式等		H21	H22	H23	H24	H25
施工計画 審査タイプ	加算方式	—	—	2	0	9
	II型	—	—	2	0	0
	III型	—	—	17	7	16
	加算方式	9	5	—	—	—
	除算方式	3	—	—	—	—
小計		12	5	21	7	25
施工実績 審査タイプ	加算方式	18	31	19	22	37
	除算方式	5	—	—	—	—
小計		23	31	19	22	37
合計		35	36	40	29	62

● 実施状況

年度	箇所数
H21	6
H22	9
H23	9
H24	7
H25	9



● 評価結果一覧

業務区分	平成21年度				平成22年度				平成23年度				平成24年度				平成25年度			
	件数	平均点	最高点	最低点	件数	平均点	最高点	最低点	件数	平均点	最高点	最低点	件数	平均点	最高点	最低点	件数	平均点	最高点	最低点
■ 工事																				
建築	86	76.6	85	66	87	77.9	85	66	73	78.9	87	67	72	79.2	86	66	80	78.5	87	72
電気	46	76.8	85	71	67	77.5	85	70	32	80.0	86	76	27	78.7	83	73	34	77.5	81	69
機械	55	78.9	85	72	60	79.5	83	65	38	78.8	83	71	45	78.6	83	67	48	78.2	84	69
土木	26	81.3	88	73	12	88.1	96	81	14	84.4	92	74	9	87.7	92	81	9	81.7	94	65
全体	213	77.8	88	66	226	78.7	96	65	157	79.6	92	67	153	79.5	92	66	171	78.4	94	65
■ 委託業務																				
建築設計	52	73.8	83	57	34	73.7	81	61	37	75.8	84	70	35	74.5	83	60	47	77.2	92	64
設備設計	32	72.6	80	64	19	72.3	82	66	21	72.1	79	65	19	73.4	79	68	33	73.8	83	63
建築監理	21	74.2	82	64	25	72.7	84	61	11	75.9	89	64	10	75.5	83	64	20	76.6	84	65
設備監理	13	73.3	80	67	12	74.4	82	68	6	72.7	78	70	5	74.4	77	72	13	73.6	79	67
土木設計	16	81.8	88	77	5	83.2	89	78	5	84.2	89	76	4	87.8	89	84	10	82.7	87	66
土木監理	10	83.2	87	76	10	82.0	88	76	14	84.7	94	76	9	92.4	98	89	8	85.0	89	73
測量調査	6	83.7	86	81	4	79.0	80	78	3	87.0	88	86	2	93.0	94	92	3	85.7	90	77
地盤調査	7	83.7	89	80	6	81.2	83	80	9	81.7	87	70	18	83.4	87	80	10	84.2	88	81
その他	2	73.0	76	70	-	-	-	-	3	80.7	81	80	2	84.0	85	83	-	-	-	-
計	159	75.8	89	57	115	75.1	89	61	109	77.4	94	64	104	78.5	98	60	144	77.5	92	63

■ 目標 6

営繕技術力の向上と活用

(6-1) 庁内、国・市町村、関係団体等との連携

庁内関係部局をはじめ、国・市町村、関係団体等と連携し、営繕技術組織としての技術協力や情報発信に取り組むとともに、自らの技術力向上に努めています。

■ 全道営繕行政推進連絡会議の設置

道内の営繕を主管する関係機関の連絡体制を確立し、公共建築の質的向上と、営繕行政の円滑な推進を図るため、全道営繕行政推進連絡会議を国、道及び市町村で構成し、毎年秋に幹事会及び連絡会議、年度末に技術研修を開催しています。

● 全道営繕行政推進連絡会議幹事会



● 全道営繕行政推進連絡会議



● 現地調査



● 建築技術研修



(6-2) 市町村支援の取組

「公共工事の品質確保に関する北海道の取組方針」を踏まえ、「市町村向け相談窓口」の開設など、建築局が有する営繕に関する技術資料、発注関係事務に関する情報などを提供することにより、市町村における営繕業務の円滑な実施を支援しています。

■ 市町村担当者向け相談窓口の設置

建築局では、市町村担当者が抱える、営繕技術や営繕発注事務に関する疑問などを相談する窓口を設置しています。

● 相談件数 (件)

年度	相談件数
平成21年度	40
平成22年度	31
平成23年度	33
平成24年度	44
平成25年度	39

■ 市町村営繕担当職員の工事検査への臨場

建築局では、市町村支援の一環として、建築局発注の営繕工事において、道が実施する検査の現場に市町村職員の方々の臨場を可能とし、検査技術等を習得してもらうことを目的として、平成21年度から実施しています。

● 実施一覧

(人)

年度	対象工事	参加者
H21	苫小牧市道営住宅新築工事（仮称苫小牧中央団地1）	5
	帯広市道営住宅新築工事（柏林台中央団地B）	6
H22	札幌市道営住宅改善工事（光星第二団地B）	6
	美唄市道営住宅新築工事（であえーる中央公園団地A）	7
H23	網走市道営住宅新築工事（仮称網走中央団地A）	12
	旭川市道営住宅改善工事（神楽岡NT団地75R5号棟1）	19
H24	岩内町道営住宅新築工事（栄夕陽ヶ丘団地1）	6
H25	釧路市道営住宅新築工事（川北団地B-1）	3

● 臨場状況写真



